

令和3年度 当初予算関連資料

令和3年度当初予算のポイント・主要事業
(環境生活部関係)

令和3年3月
環境生活部

【予算編成にあたっての基本的な考え方】

令和3年度当初予算は、部の使命である次の4つの方向性を柱として、安全・安心が実感でき、全ての人びとが尊重され、心豊かに暮らせる三重を創るための事業を着実に推進するとともに、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」に位置づけられた施策の目標達成に向けた取組の着実な推進を図るため、選択と集中により編成しました。

＜環境生活部の使命＞

- ・ 県民の皆さんとの協創による交通事故の防止、地域防犯力の向上等に取り組み、くらしの安全・安心の実感を高めます。
- ・ 地球温暖化の防止、大気・水環境の保全に取り組むとともに、廃棄物の3R、適正な処理を推進することを通じて、環境への負荷が少ない持続可能な社会をめざします。
- ・ 県民一人ひとりが互いの人権を尊重するとともに、性別や国籍等にかかわらず、誰もが参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けた取組を進めます。
- ・ 三重の持つ魅力や多様性を感じる、文化の薫り高い生活の中で、心の豊かさを育む取組を進めます。

このような考え方のもと、令和3年度当初予算においては、「誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり」や「オール三重で取り組む地球温暖化対策ときれいで豊かな海の再生」「人権が尊重され、誰もが参画できる社会づくり」「『新たな日常』における文化の振興」「廃棄物総合対策の推進」について重点的に取り組みます。

(1) 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

誰もが安全・安心に暮らしていけるよう、令和2年度末に制定する「三重県交通安全条例」等により、交通事故防止を一層推進するとともに、性被害については、コロナ禍をふまえた相談体制の充実や、小学生向けの啓発に取り組みます。

また、外国人住民の安全で安心な生活環境の整備に向け、コロナ禍をふまえた相談体制の充実や、令和2年度末に策定する「三重県日本語教育推進計画」に基づき、日本語習得を支援する体制づくりに取り組むとともに、多文化共生意識を醸成するための映画制作に取り組めます。

(2) オール三重で取り組む地球温暖化対策ときれいで豊かな海の再生

脱炭素宣言「ミッションゼロ 2050 みえ」や令和2年度末に策定する「三重県地球温暖化対策総合計画」の具現化に向け、さまざまな主体と連携し、オール三重で脱炭素社会の実現に向けた取組を推進します。

また、きれいで豊かな海の再生に向け、海岸漂着物の回収・処理等に取り組むとともに、第9次伊勢湾総量削減計画の策定に着手します。

(3) 人権が尊重され、誰もが参画できる社会づくり

人権が尊重される明るく住みよい社会の実現に向け、コロナ禍をふまえた人権啓発や、インターネット上の差別、誹謗中傷等の発生防止対策の充実を図るなど総合的な対策を推進します。

また、誰もが参画できる社会づくりに向け、令和2年度末に策定する「第3次三重県男女共同参画基本計画」や制定する「性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例」に基づく取組等を推進します。

(4) 「新たな日常」における文化の振興

「新たな日常」に対応した取組を進めながら、県立文化施設で特色ある魅力的な企画展や公演会等を開催するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック、三重とこわか国体・三重とこわか大会のタイミングをとらえ、さまざまな分野と連携して、三重県の魅力を発信していきます。

新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある県内の文化活動について、制度を拡充して活動再開の支援を行います。

(5) 廃棄物総合対策の推進

プラスチック資源循環の高度化を図るため、天然資源投入量や二酸化炭素排出量の削減につながる水平リサイクルなどの取組を進めます。また、海洋プラスチックごみ対策として、漁具等の環境負荷の低い素材への転換に向けた調査研究等を行います。

さらに、市町と連携しICTを活用することにより、廃棄物の減量化やリサイクルに役立つ情報等を提供・発信できるアプリ等のプラットフォームを構築します。

加えて、産業廃棄物税の用途を拡充し、産業廃棄物の発生抑制や循環利用等に取り組む事業者等を積極的に支援します。

【主な重点項目】

(1) 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

① 交通安全企画調整事業 予算額 1,460千円

令和3年3月に制定する「三重県交通安全条例」および令和3年度に策定する「第11次三重県交通安全計画」について、関係機関・団体と連携しながら戦略的な周知を行い、県民の皆さんの交通安全意識や交通マナーの向上、自転車損害賠償責任保険等の加入促進を図ります。

② 飲酒運転^{ゼロ}をめざす推進運動事業 予算額 3,268千円

令和3年度に策定する「第3次三重県飲酒運転^{ゼロ}をめざす基本計画」をふまえ、飲酒運転の根絶に関する教育および知識の普及・啓発を行います。

また、飲酒運転違反者に対しては、これまでのアルコール依存症に関する受診義務の通知に再勧告を加えるとともに、飲酒運転とアルコール問題に関する相談窓口を運営し、飲酒運転の根絶を図ります。

③ (一部新) 性犯罪・性暴力被害者支援事業

予算額 12,029千円

性犯罪・性暴力被害に遭われた方が安心して相談できるよう、「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、新たにSNS相談の本格運用を開始するほか、引き続き、電話相談・面接相談・付き添い支援等に取り組むとともに、関係機関・団体と連携しながら、被害者の負担軽減・心身の早期回復を図ります。

また、相談体制の充実強化や、認知度向上のための広報啓発を行います。

④ (新) 子どもたちを性被害から守りたい！プロジェクト事業

<事業実施期間：令和3年度> 予算額 5,835千円

子どもたちを性被害から守るため、児童生徒や保護者、養護教諭を対象に性被害の未然防止や対応等についての出前講座を開催するとともに、プライベートゾーンについて学ぶことができる小学校低学年向けの学習教材を各校に配付します。

あわせて、誰にも相談できず悩んでいる被害者への支援拡充を検討します。

⑤（一部新）外国人住民の安全で安心な生活への支援事業

予算額 43,188千円

相談日の拡充など「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」の相談体制を強化します。

また、医療通訳者の育成など医療機関における多言語対応を促進するとともに、災害時に外国人を支援する体制の整備、消費者被害の防止に係る啓発等を進めます。

さらに、保健所での新型コロナウイルス感染症に関連した相談、検査、調査における多言語対応の支援を行います。

⑥（一部新）外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業

予算額 19,853千円

地域日本語教育の事業全体を監理する総括コーディネーターを配置し、国際交流協会や市町、大学、企業等で構成する会議体を設置し、日本語教育推進施策の協議を行うとともに、地域日本語教育コーディネーターの育成に取り組みます。

また、多言語ホームページにより行政・生活情報を提供するとともに、多文化共生に関わる団体と連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた啓発やSNSを活用した情報提供の充実に取り組みます。

⑦ 映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業

予算額 9,450千円

日本人と外国人住民が、共にワークショップやフィールドワークに参加して企画案を作成し、県内で活躍する外国人住民を紹介するドキュメンタリー映画を制作します。

また、当該映画を多文化共生に関するシンポジウムや市町、教育機関等で上映し、県民の皆さんの多文化共生意識を醸成します。

(2) オール三重で取り組む地球温暖化対策ときれいで豊かな海の再生

① (一部新) 脱炭素社会推進事業 予算額 18,801千円

脱炭素社会の実現に向けた取組をオール三重で進めるため、「ミッションゼロ 2050 みえ推進チーム」の枠組みを活用し、再生可能エネルギーの利用促進、脱炭素経営の促進、COOL CHOICE の推進等に取り組めます。

② 地球温暖化対策普及事業 予算額 12,500千円

温室効果ガスの排出削減に向けた取組の普及を図るとともに、「三重県気候変動適応センター」と連携し、気候変動適応法に基づく気候変動影響への適応の取組を促進します。

また、令和3年3月に新たに策定する「三重県地球温暖化対策総合計画」を推進するため、推進委員会を設置します。

③ 伊勢湾行動計画推進事業 予算額 76,535千円

海岸漂着物対策として、市町等が取り組む回収・処理および発生抑制対策事業に助成します。

また、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」等の発生抑制対策を広域的に展開するとともに、きれいで豊かな海の観点を取り入れた調査研究を実施します。

④ 河川等公共用水域水質監視事業 予算額 33,414千円

公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、きれいで豊かな海の再生に向けて、第9次伊勢湾総量削減計画の策定に着手することで、河川、海域等の水質保全を図ります。

(3) 人権が尊重され、誰もが参画できる社会づくり

① (一部新) 人権啓発事業 予算額 23,499千円

県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行うとともに、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。

また、インターネット上の人権侵害について、その特性をふまえた効果的な人権啓発を実施し、インターネット上の差別的な書き込みの未然防止を図ります。

② 同和問題等啓発事業 予算額 15,263千円

同和問題や新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害等あらゆる人権課題に対する県民の皆さんの理解と認識を深め差別のない社会を実現するため、マスメディアの活用やポスターの展示など、さまざまな手法による啓発を実施します

③ (新) コロナに負けるな！ 偏見・差別をなくそうプロジェクト事業
〈事業実施期間：令和3年度〉 予算額 6,469千円

新型コロナウイルス感染症に係る偏見・差別、誹謗中傷等の人権侵害を未然に防止するため、同感染症に関する正しい知識の習得と情報リテラシー（情報を選別する力）の向上につながる啓発パンフレットを作成し、県民の皆さんへ配布するとともに、県にゆかりのある著名人等による人権メッセージ動画を発信します。

あわせて、差別、誹謗中傷などに苦しむ人達や医療従事者等関係者への応援メッセージを広く県民の皆さんから募集し、集まったメッセージを公開することを通して、被害者等に寄り添った支援につなげます。

④ インターネット人権モニター事業 予算額 2,919千円

インターネット上の差別的な書き込みを早期に発見し、削除要請を行うとともに、差別事象の分析を行います。

また、インターネット上の差別的な書き込み等の発見・削除に協力する「インターネット人権ソーシャルウォッチャー」を養成する講座を開催します。

⑤ みえの輝く女子プロジェクト事業 予算額 4,308千円

女性が活躍できる環境整備に向け、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定支援や、企業等を対象とした講演会など、「女性の活躍推進三重県会議」の取組を進めるとともに、引き続き同会議への加入促進に取り組みます。

⑥ (新) 性の多様性を認め合う社会推進事業

<事業実施期間：令和3年度> 予算額 11,080千円

LGBT等の当事者の不安や困難を解消するため、県民の皆さんを対象としたイベントや企業向けガイドラインの作成など、性の多様性に関する理解促進に向けた取組等を行います。

また、性の多様性に関する相談に幅広く対応するため、相談体制の充実を図ります。

(4) 「新たな日常」における文化の振興

① (一部新) 文化活動連携事業 予算額 17,895千円

(うち映画の偉人顕彰事業 2,417千円)

(うち文語シンポジウム事業 151千円)

「人材の育成」など「新しいみえの文化振興方針」で定める5つの方向性に係る各種取組について、専門的な視点から評価を行います。

また、三重にゆかりのある映画に関する偉人の顕彰や古典文学をテーマにしたシンポジウムを開催し、本県の魅力を発信します。

② みやこ齋宮を核とした観光コンテンツ拡充事業

予算額 21,062千円

初期齋宮に係る発掘調査の成果をまとめた映像を作成し、公開します。

また、若い年齢層に人気のある作家による講演会を開催するとともに、その模様をオンラインでも配信し、齋宮の魅力を国内外に発信します。

③ (新) 文化活動再開支援事業

予算額 18,519千円

＜事業実施期間：令和3年度＞

県内文化芸術団体等が感染症対策を講じながら活動再開できるよう支援するため、利用時の施設利用料に加え、広報や委託等対象経費を拡充して支援を行います。

また、市町等の文化施設の管理運営者が、「新たな日常」に応じた施設の適切な使用方法について把握し、必要な感染症拡大防止対策を講じられるよう研修会を実施します。

④ 県立文化施設の主な企画展・公演会等

・ 総合博物館展示等事業	予算額	45,102千円
・ 美術館展示等事業	予算額	66,719千円
・ 齋宮歴史博物館展示・普及事業	予算額	11,057千円
・ 文化会館事業	予算額	72,554千円
・ 生涯学習センター事業	予算額	9,701千円

(5) 廃棄物総合対策の推進

① (一部新) プラスチック対策等推進事業

予算額 37,713千円

プラスチックの資源循環の高度化を図るため、県内の使用済プラスチックの処理に係る実態調査を行うとともに、使用済ペットボトルの水平リサイクル（ボトル to ボトル）を促進するため、市町や事業者等と連携し、ペットボトルの効率的な回収を行う仕組みづくりを進めます。

また、海洋プラスチックごみ対策として、事業者等と連携し、廃棄物の不法投棄の防止に係る普及啓発を行うとともに、プラスチック製漁具等の環境負荷の低い素材への転換等に向けた調査研究を行います。

② 食品ロス削減推進事業

予算額 17,076千円

効果的な食品ロス削減の取組を進めるため、食品ロス発生状況の実態調査を行い、その結果をふまえ、市町や有識者と連携して発生抑制に向けた具体的な施策を検討し実施するとともに、食べ物を無駄にしない意識の醸成・定着を図るため「新たな日常」に応じた方法で啓発イベントを開催します。

また、食品関連事業者や生活困窮者の支援を行う団体等がICTにより未利用食品の活用を図るためのシステムの本格運用を進めるとともに、事業者等のネットワークの形成・拡大を進め、取組の一層の促進を図ります。

③（一部新）「ごみゼロ社会」実現推進事業

予算額 36,224千円

（うちアプリ等のプラットフォーム構築分 4,796千円）

市町等と連携し、市町のごみ処理に関する情報や県の3Rの施策に関する情報等、さまざまな情報を発信できるアプリケーションを開発します。

また、RDF製造団体の新たなごみ処理体制への円滑な移行のために、ポストRDFに向けて必要となる施設整備等に対する支援を行うなど、市町等が設置する一般廃棄物処理施設の円滑な整備および適正な維持管理を図るための技術的支援等を行い、廃棄物の適正処理を推進します。

④（一部新）地域循環高度化促進事業 予算額 117,885千円

（うち産業廃棄物抑制等事業分 91,165千円）

循環関連産業の振興を通じてさらなる3Rの促進を図るため、産業廃棄物税を活用し、産業廃棄物の発生抑制や循環利用等に取り組む事業者等の支援を行います。

⑤ 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業

予算額 72,388千円

不法投棄の未然防止および早期発見のため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した取組を進めるとともに、監視カメラや無人航空機（ドローン）等を活用した的確かつ効率的な監視・指導を行います。

特に建設系廃棄物については、排出事業者責任の意識向上を図る研修会を開催するとともに、令和2年に改正した「三重県産業廃棄物の適正な処理の推進に関する条例」に基づき的確な指導を行います。

⑥ 環境修復事業

予算額 4, 152, 966千円

生活環境保全上の支障等がある3つの産業廃棄物不適正処理事案（四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田）について、特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法に基づき国の支援を得て、令和4年度末までに対策を完了させるよう、事業計画に基づき着実に対策工事を実施します。

また、四日市市内山事案については、その効果が継続していることを確認するため、モニタリングを実施します。

誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

環境生活部

1、2 くらし・交通安全課 : 224-2664
3 ぐわい-社会推進課 : 222-5974

誰もが安全・安心に暮らしていただけるよう、令和2年度末に制定する「三重県交通安全条例」等により、交通事故防止を一層推進するとともに、性被害については、コロナ禍をふまえた相談体制の充実や、小学生向けの啓発に取り組みます。

また、外国人住民の安全で安心な生活環境の整備に向け、コロナ禍をふまえた相談体制の充実や、令和2年度末に策定する「三重県日本語教育推進計画」に基づき、日本語習得を支援する体制づくりに取り組みます。

1 交通事故のない社会の実現

交通安全企画調整事業【1, 460千円】

交通安全対策を総合的かつ計画的に推進するために令和2年度末に制定する「三重県交通安全条例」や令和3年度に策定する「第11次三重県交通安全計画」について、戦略的な周知を行い、県民の皆さんの交通安全意識の向上等を図ります。



飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動事業【3, 268千円】

飲酒運転違反者の医療機関への受診を一層促進するとともに、令和3年度に策定する「第3次三重県飲酒運転0をめざす基本計画」に基づき、企業等における社内教育等の取組を促進します。

2 性被害を防ぎ、被害者に寄り添った取組の充実

（一部新）性犯罪・性暴力被害者支援事業【12, 029千円】

コロナ禍をふまえ、増加・多様化が見込まれる相談ニーズに対応するため、SNS相談を本格運用するとともに、「みえ性暴力被害者支援センターよりこ」の相談体制の充実や認知度の向上を図ります。



（新・みんなつく）子どもたちを性被害から守りたい！プロジェクト事業【5, 835千円】

子どもたちを性被害から守るため、プライベートゾーンについて親子で学べる学習教材を各小学校に配付するとともに、児童生徒や保護者、養護教諭を対象とした出前講座を開催します。



3 外国人住民の安全で安心な生活環境の整備

（一部新）外国人住民の安全で安心な生活への支援事業【43, 188千円】

コロナ禍をふまえ、「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」の相談体制を充実させるとともに、社会保険労務士等による専門相談会を開催します。

また、医療機関や保健所における多言語対応の支援などに取り組みます。



（一部新）外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業【19, 853千円】

令和2年度末に策定する「三重県日本語教育推進計画」に基づき、生活者としての外国人の日本語習得を支援する体制づくりを推進し、「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」へ「総括コーディネーター」を配置するとともに、「地域日本語教育コーディネーター」を育成します。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、多文化共生に関わる団体のネットワークを活用し、情報提供の充実に取り組みます。

映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業【9, 450千円】

県民の皆さんの多文化共生意識を醸成するため、県内で活躍する外国人住民を紹介するドキュメンタリー映画を外国人住民と共に制作し、市町や教育機関等で上映します。



＜参考 主な関連事業＞

（一部新）社会的自立をめざす外国人生徒支援事業【21, 811千円】
＜教育委員会＞

学習支援や進路相談を行う専門員6名、日本語指導アドバイザー1名を県立高校へ配置するとともに、日本語や日本の社会制度、文化を学ぶ「日本語学習クラブ」を開設します。

オール三重で取り組む地球温暖化対策ときれいで豊かな海の再生

脱炭素宣言「ミッションゼロ2050みえ」や令和2年度末に策定する「三重県地球温暖化対策総合計画」の具現化に向け、さまざまな主体と連携し、オール三重で脱炭素社会の実現に向けた取組を推進します。
また、きれいで豊かな海の再生に向け、海岸漂着物の回収・処理等に取り組むとともに、第9次伊勢湾総量削減計画の策定に着手します。

1 脱炭素社会の実現

【(一部新) 脱炭素社会推進事業【18,801千円】】

「ミッションゼロ2050みえ推進チーム」の枠組みを活用し、脱炭素社会実現に向け、具体的な施策の検討や取組を行います。

■ COOL CHOICE（賢い選択）の推進

脱炭素につながる、さまざまな「賢い選択」への理解を深めるためのセミナーを開催し、オール三重での取組を推進します。

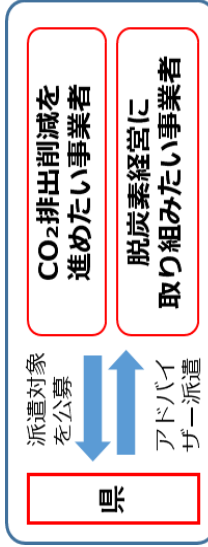
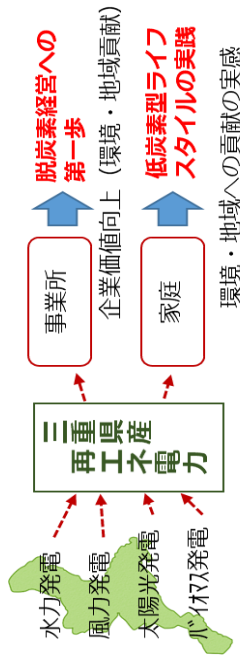
■ 再生可能エネルギー利用の促進

脱炭素に欠かせない再生可能エネルギーについて、三重県産再生エネルギーによる、環境や地域への貢献に関する情報発信等を行い、利用促進を図ります。

■ 脱炭素経営の促進

温室効果ガス排出削減やRE100などの脱炭素経営に取り組むととする事業所を支援するため、アドバイザーの派遣を行います。

ミッションゼロ2050 みえ推進チーム



【地球温暖化対策普及事業【12,500千円】】

■ 計画の推進

令和2年度末に策定する「三重県地球温暖化対策総合計画」を着実に推進するため、推進委員会を設置し、評価・検証を行います。

■ 気候変動適応の推進

三重県気候変動適応センターと連携し、県内の気候変動影響に関する調査を行うとともに、気候講演会など適応に関する普及啓発を実施します。

2 きれいで豊かな海の再生

【伊勢湾行動計画推進事業（海岸漂着物対策）【76,535千円】】

市町等が取り組む海岸漂着物の回収・処理や発生抑制対策事業への助成を行います。

【河川等公共水域水質監視事業【33,414千円】】

きれいで豊かな海の視点を取り入れ、第9次伊勢湾総量削減計画の策定に着手し、河川及び海域等の水質保全を図ります。

人権が尊重され、誰もが参画できる社会づくり

環境生活部

- 1 人権課：224-2278
- 2、3 ぐわんせいの社会推進課：224-2225

人権が尊重される明るく住みよい社会の実現に向け、コロナ禍をふまえた人権啓発や、インターネット上の差別、誹謗中傷等の発生防止対策の充実を図るなど総合的な対策を推進します。

また、誰もが参画できる社会づくりに向け、令和2年度末に策定する「第3次三重県男女共同参画基本計画」や制定する「性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例」に基づく取組等を推進します。

1 コロナ禍をふまえた人権総合対策

(一部新) 人権啓発事業【23, 499千円】

人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行います。

また、インターネット上の人権侵害について、その特性をふまえた啓発素材を配信し、未然防止を図ります。

同和問題等啓発事業【15, 263千円】

同和問題や新型コロナウイルス感染症等あらゆる人権課題について、県民の皆さんに理解と認識を深めていただくため、さまざまな手法による啓発を実施します。

<参考 主な関連事業>

(一部新) 生きざらさを抱える方の相談支援強化ICT推進事業【9,998千円】<子ども・福祉部>
民生委員・児童委員がより効率的に相談支援活動を行えるよう、モデル地区におけるICT等を活用したシステムづくり



三重県人権センター
マスコットキャラクター
ミッコ

(新・みんつく) コロナに負けるな！偏見・差別をなくそうプロジェクト事業【6, 469千円】

新型コロナウイルス感染症に係る人権侵害を未然に防止するため、正しい知識の習得と情報リテラシーの向上につながる啓発を実施します。また、差別や誹謗中傷等に苦しむ人たちや医療従事者等への応援メッセージを発信し、被害者等に寄り添った支援につなげます。

インターネット人権モニター事業【2, 919千円】

コロナ禍をふまえ、インターネット掲示板のモニタリング体制を強化し、差別的な書き込みについてはサイト管理者に削除申請します。また、モニタリングに協力していただく「インターネット人権ソーシャルワオッチャー」の養成講座を開催します。

(一部新) いじめ対策推進事業【8,943千円】<教育委員会>
ネットパトロールの実施や、ネット上の不適切な書き込みを見つけた場合に、その内容を投稿できるアプリ「ネットみえへる」の運用など

(新・みんつく) 子どもたちを性被害から守りたい！プロジェクト事業【5,835千円】<環境生活部(再掲)>
児童生徒等を対象とした出前講座の開催や小学校低学年向けの学習教材の配付など

2 男女が共に活躍できる社会づくり

みえの輝く女子プロジェクト事業【4, 308千円】

企業の理解と行動を促し、働く場における女性活躍を推進するため、一般事業主行動計画の策定や取組を支援するアドバイザー派遣およびセミナーを実施します。
また、経営者層の意識改革につながるよう講演会や取組事例の周知を行います。



3 性の多様性を認め合う社会づくり

(新) 性の多様性を認め合う社会推進事業【11, 080千円】

性の多様性に関する県民の皆さんの理解を促進するため、トークイベントの開催や、企業向けのガイドラインを作成します。
また、電話・SNSによる相談窓口の設置や相談員研修の実施など、相談体制の充実に取り組みます。



「新たな日常」における文化の振興

環境生活部
文化振興課：224-2176

「新たな日常」に対応した取組を進めながら、県立文化施設で特色ある魅力的な企画展や公演会等を開催するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック・パワリングピック、三重とこわか国体・三重とこわか大会のタイミングをとらえ、さまざまな分野と連携して、三重県の魅力を発信していきます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある県内の文化活動について、制度を拡充して活動再開の支援を行います。

文化資源を活用した三重の魅力発信

- (一部新) 文化活動連携事業 【17,895千円】
 (うち映画の偉人顕彰事業 2,417千円)
 (うち文語シンポジウム事業 151千円)
 1964年東京オリンピックの公式記録映画の総監督を務めた市川崑監督など、三重県ゆかりの映画の偉人の顕彰等を実施するほか、三重県ゆかりの文学に関する文語を紹介するシンポジウムを開催するなど、三重県の魅力を発信します。

- みやこ斎宮を核とした観光コンテンツ拡充事業 【21,062千円】
 初期斎宮に係る映像展示の作成・公開や人気作家の講演会の開催など国内外に斎宮の魅力を発信します。

新型コロナウイルスに影響を受けた文化活動の再開支援

- (新) 文化活動再開支援事業 【18,519千円】

文化団体等が、ホール等を円滑に利用できよう、県内市町の劇場・音楽堂等の管理運営者向けの実地研修会を実施するとともに、総合文化センターのホール等を利用する際の施設および付属設備の利用料に加え、広報や委託等対象経費を拡充して支援を行います。



県立文化施設の主な企画展・公演会等

※展覧会名等は仮称

○ 総合博物館展示等事業 【45,102千円】



「やっぱり石が好き！三重の岩石鉱物」展

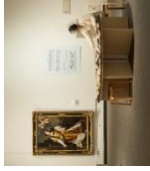


「寺院に伝わる戦国の残像～北畠氏のいた時代～」展
 《無外透方(北畠政勝)肖像》浄眼寺所蔵

○ 美術館展示等事業 【66,719千円】



「若冲と京の美術」展
 《雪中雄鶏図》細見美術館所蔵



「美術にアクセス！」展
 (多様な感覚を使って親しむ展覧会)

○ 斎宮歴史博物館展示・普及事業 【11,057千円】



「絵画に見る万葉の世界～びじゅある万葉集～」展



「斎宮平安五種競技一弓・馬・鞠・鷹・相撲一」展



○ 文化会館事業 【72,554千円】



「禍で上にも舞し、新(舞)台組む公演(音楽・演劇)」

○ 生涯学習センター事業 【9,701千円】



「みえアカデミックセミナー2021.オーストラリアの楽し方」
 奈良大学 千田 嘉博教授

廃棄物総合対策の推進

環境生活部廃棄物対策局

- 1、 2、 3 廃棄物・リサイクル課
- 4 廃棄物監視・指導課
- 廃棄物適正処理アドバイザー：224-2388
- 224-3310
- 224-2388
- 224-2483

1 廃棄物政策を通じた社会的課題の解決

プラスチックごみ対策

(一部新)プラスチック対策等推進事業
【37,713千円】

プラスチック資源循環の高度化を図るため、事業者や市町等と連携し、天然資源投入量やCO₂排出量の削減につながる水平リサイクルなどの促進に向けた取組を進めます。また、海洋プラスチックごみ対策として、不法投棄の防止に取組むとともに、漁業系廃棄物の実態調査結果等をふまえ、環境負荷の低い素材への転換に向けた調査研究等を行います。

県内の自販機横のペットボトルの協働回収モデル事業

点在する自動販売機から、より効率的にペットボトルを回収する方法を検討するとともに、回収したペットボトルの高度なリサイクルを促進するため、飲料メーカーと連携した一括回収のモデル事業を実施します。

プラスチックの高度なリサイクルに向けた調査検討

県内の使用済プラスチックの処理実態について調査を行うとともに、高度なリサイクル技術等の情報収集を行い、ケミカルリサイクル技術の開発に取り組んでいる事業者等と連携し、県内での導入をめざし調査研究等を行います。

漁業系廃棄物対策の検討

効果的な漁業系廃棄物の処理体制の構築や漁具等の環境負荷の低い素材への転換を検討するため、市町や事業者、関係団体等と連携し調査研究を行います。

食品ロス等対策

食品ロス削減推進事業 【17,076千円】

食品ロス発生状況の実態調査を行い、発生抑制に向けた具体的な施策を検討し実施するとともに、ICTにより未利用食品の活用を図るためのシステムの本格運用を進め、事業者等のネットワークの形成・拡大を進めます。



2 パートナーシップで取り組む3R

ICTを活用した情報発信

(一部新)「ごみゼロ社会」実現推進事業 【36,224千円】
(うちアプリ等のプラットフォーム構築分 4,796千円)

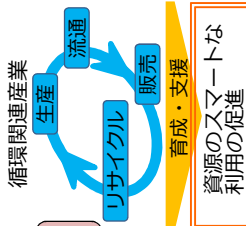
県民の皆さんの3Rに関する意識醸成を図り、具体的な行動につなげられるよう、市町と連携しICTを活用することにより、ごみの分別方法や家庭で食品ロスを減らすための具体的な方法等、廃棄物の減量化・リサイクルに役立つ情報等を提供・発信できるアプリ等のプラットフォームを構築します。

3 循環関連産業の振興による3Rの促進

循環関連産業の振興を通じてさらなる3Rの促進を図るため、産業廃棄物税の用途を拡充し、産業廃棄物の発生抑制や循環利用等に取り組む事業者等を支援します。

(一部新)地域循環高度化促進事業 【117,885千円】
(うち産業廃棄物抑制等事業分 91,165千円)

産業廃棄物の発生抑制等に係る研究や、排出抑制等のための設備機器を設置する経費の一部を助成し、新たな取組にチャレンジする事業者等を支援します。特にプラスチックの減量化や有効利用に係る研究等については、補助限度額を拡大し、積極的に支援します。



4 廃棄物処理の安全・安心の確保

ICTの活用や関係機関との連携等により不法投棄等の未然防止や早期発見・早期是正を図るとともに、建設系廃棄物の排出事業者の意識向上に資する取組や適切な監視指導を進めます。

また、生活環境保全上の支障等のある3事案について、令和4年度末までに対策を完了させよう着実に対策を実施します。

不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業

環境修復事業 【4,152,966千円】

ICTの活用

遠隔操作監視カメラや無人航空機（ドローン）を増設し、これらを活用した的確かつ効率的な監視・指導を行います。



ドローンによる監視・指導

建設系廃棄物対策

不法投棄案件の大半を占めている建設系廃棄物対策として、排出事業者責任の意識向上を図る研修会を開催するとともに、法令に基づいた的確な指導を行います。

四日市市大矢知・平津事業

廃棄物の流出防止対策として、法面、覆土の工事を引き続き実施します。

桑名市五反田事業

汚染地下水の揚水浄化対策を引き続き実施します。

桑名市源十郎新田事業

P C Bの高濃度汚染箇所の掘削工事を実施するとともに、発生するP C B廃棄物等の処理を行います。また、廃油回収処理を引き続き実施します。

【その他の主要事業】

政策名、施策名および事業の内容	
《政策名：防災・減災、国土強靱化》	
〈施策名：(111) 災害から地域を守る自助・共助の推進〉	
1 災害ボランティア支援等事業	8, 270千円
【(11104) 災害ボランティアの活動環境の充実・強化】	
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)	
関係団体との連携を図り、「みえ災害ボランティア支援センター」やNPOによる円滑かつ効果的な活動が実施されるよう経費を支援するとともに、市町における受援体制が整備されるよう協働プラットフォーム構築のための実践的な訓練を行います。	
《政策名：暮らしの安全を守る》	
〈施策名：(141) 犯罪に強いまちづくり〉	
1 安全安心まちづくり事業	728千円
【(14101) みんなで進める犯罪抑止に向けた取組の推進】	
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)	
「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」に基づき、市町との連携強化を図り、県民の皆さんや事業者等さまざまな主体と協創しながら、安全で安心な三重のまちづくり実現に向けた取組を進めます。	
2 犯罪被害者等支援事業	8, 591千円
【(14104) 犯罪被害者等支援の充実】	
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)	
「三重県犯罪被害者等支援推進計画」に基づき、犯罪被害者等に寄り添った各種支援施策を推進するとともに、関係機関・団体が相互に連携する総合的な支援体制を整備します。また、犯罪被害者等が二次被害を受けないよう、県民の皆さんの理解促進を図ります。	
〈施策名：(142) 交通事故ゼロ、飲酒運転0（ゼロ）をめざす安全なまちづくり〉	
1 交通安全運動推進事業	5, 876千円
【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】	
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)	
関係機関・団体と連携して、四季の交通安全運動をはじめ年間を通じて、ポスターの掲示や、チラシ・啓発物品の配布、ラジオスポット放送による広報啓発などの交通安全啓発活動を行い、交通事故防止を図ります。	

政策名、施策名および事業の内容

- 2 交通安全研修センター管理運営事業 39,355千円
 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】
 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)
 県交通安全研修センターにおいて、交通安全教育機器を活用し、幼児から高齢者までの幅広い県民の皆さんを対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を効果的に実施するとともに、交通安全教育指導者の養成・資質向上に取り組みます。
- 〈施策名：(143) 消費生活の安全の確保〉
- 1 消費者行政推進事業 24,359千円
 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】
 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)
 弁護士等の活用により県消費生活センターの専門性を確保するとともに、県、市町の相談員等を対象とした研修会を開催し、県全体の相談対応能力の向上を図ります。また、消費生活相談員資格取得支援講座を開催し、相談員有資格者の増加を図るとともに、市町における消費者行政の推進を支援します。
- 2 消費者啓発事業 16,087千円
 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】
 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)
 消費者トラブルの未然防止、拡大防止に向けて、若年者から高齢者まで幅広い世代を対象とした消費生活出前講座等を開催するとともに、市町、消費者団体、事業者団体、関係機関、消費者啓発地域リーダー等のさまざまな主体と連携した啓発活動や講演会、多様な情報媒体の活用等により消費者啓発・消費者教育を実施します。
- 3 相談対応強化事業 24,733千円
 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】
 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)
 県消費生活センターに消費生活相談員を配置するとともにその資質向上を図り、消費者からの相談に対して迅速かつ適切に対応します。また、多重債務に関する相談に対して関係機関と連携して、適切に対応します。
- 4 事業者指導事業 6,222千円
 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】
 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)
 事業者指導の実効性を高めるため、不当商取引指導専門員を配置するとともに、国、近隣県、警察、関係機関、関係部局等と連携して、悪質な取引や商品・サービスに係る不適正な表示について事業者の監視・指導を行います。また、適正な商取引や商品等の表示に向けた事業者の自主的な取組を支援します。

政策名、施策名および事業の内容

《政策名：環境を守る》

〈施策名：(151) 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり〉

- 1 環境学習情報センター運営事業 32,074千円
【(15101) 持続可能な社会を実現するための基盤づくり】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)
県環境学習情報センターを拠点として、環境講座や環境保全に関するイベントの開催等を通じて、環境学習・環境教育を進めるとともに、指導者の育成や情報提供等を行います。
- 2 環境影響・公害審査事業 838千円
【(15101) 持続可能な社会を実現するための基盤づくり】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)
環境に著しい影響を及ぼすおそれのある事業等について、事業者において適切な環境配慮が行われるよう、環境影響評価の取組を促進します。また、公害事前審査や公害紛争処理に係る制度を適切に運用します。
- 3 環境行動促進事業 4,740千円
【(15102) 地球温暖化対策の推進】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)
「三重県地球温暖化防止活動推進センター」を拠点とした地球温暖化防止活動推進員による活動や、学校、企業と連携した啓発活動を通じて、家庭における温室効果ガスの排出削減に取り組みます。

〈施策名：(152) 廃棄物総合対策の推進〉

- 1 PCB廃棄物適正管理推進事業 49,965千円
【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)
PCB廃棄物の適正な処理を推進するため、事業者等に対し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき適正保管するよう指導するとともに、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に定める処分期間内に適正処理されるよう、必要に応じ改善命令を行うなど、法に基づく措置や指導を行います。
- 2 災害廃棄物適正処理促進事業 1,918千円
【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)
大規模災害に備え、災害廃棄物が適正かつ円滑に処理されるよう、これまでの災害事例をふまえた図上演習、セミナー等を開催し、県・市町の人材育成や国等関係機関との連携強化に取り組みます。

政策名、施策名および事業の内容

〈施策名：(154) 生活環境保全の確保〉

- | | | |
|---|--|------------------------|
| 1 | 大気テレメータ維持管理事業 | 65,219千円 |
| | | 【(15401) 大気環境の保全】 |
| | (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) | |
| | 大気環境測定局の自動測定機器等の保守を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視を行います。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。 | |
| | | |
| 2 | 自動車NOx等対策推進事業 | 5,829千円 |
| | | 【(15401) 大気環境の保全】 |
| | (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) | |
| | NOx・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNOx調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。 | |
| | | |
| 3 | 騒音、振動、悪臭等対策事業 | 2,240千円 |
| | | 【(15401) 大気環境の保全】 |
| | (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) | |
| | 「三重県生活環境の保全に関する条例」(騒音・振動)に基づき、工場・事業場に遵守指導を行います。 | |
| | | |
| 4 | 浄化槽設置促進事業 | 118,814千円 |
| | | 【(15402) 水環境の保全】 |
| | (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) | |
| | 市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。 | |
| | | |
| 5 | 土砂条例監視・指導事業 | 5,650千円 |
| | | 【(15404) 土壌・土砂等の対策の推進】 |
| | (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) | |
| | 土砂等の埋立て等を行おうとする事業者に対して、条例の許可基準に適合させるための指導と許可審査を行い、無秩序な土砂等の埋立て等を抑止するとともに、土砂等の埋立て場所や発生場所等へ立入検査を実施し、監視・指導を行います。 | |

政策名、施策名および事業の内容

《政策名：人権の尊重とダイバーシティ社会の推進》

〈施策名：(211)人権が尊重される社会づくり〉

- 1 人権施策総合推進事業 1, 796千円
【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)
人権が尊重される社会を実現していくため、「第四次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」に基づき、人権施策の進捗管理を行い、人権尊重の視点に立った行政を推進します。

- 2 人権文化のまちづくり創造事業 815千円
【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)
人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等への講師派遣による支援を行います。

- 3 隣保館運営費等補助 250,042千円
【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)
市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流などの隣保事業が推進されるよう支援します。

- 4 人権相談、調査・研究事業 8,095千円
【(21103) 人権擁護の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)
人権相談窓口を土日・祝日にまで拡大するとともに、関係相談機関とのネットワークを活用した相談対応を行います。また、新型コロナウイルス感染症に関連する重大な人権侵害について、的確に対応していく相談者に寄り添った支援を行います。

〈施策名：(212)あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進〉

- 1 男女共同参画連絡調整事業 2,550千円
【(21201) 男女共同参画の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)
男女共同参画社会の実現に向け、県男女共同参画審議会による外部評価を実施し、施策の総合的な推進につなげます。また、市町に対しては、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。

政策名、施策名および事業の内容

- 2 男女共同参画センター事業 8, 588千円
【(21201) 男女共同参画の推進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)
県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、フォーラムやセミナー等による参画・研修機会の提供や人材育成・情報誌等による情報発信、電話相談や調査研究事業等を実施し、男女共同参画意識の普及を図ります。

- 3 広げようダイバーシティみえ推進事業 3, 738千円
【(21203) ダイバーシティ推進の気運醸成】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)
ダイバーシティみえ推進方針に基づき、県民の皆さんのダイバーシティに係る理解や行動につながるよう、ダイバーシティをテーマとしたワークショップの実施や高等教育機関との連携による講座を開催します。

《政策名：学びの充実》

〈施策名：(225) 地域との協働と信頼される学校づくり〉

- 1 私立高等学校等振興補助 4, 928, 522千円
【(22504) 私学教育の振興】
(第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)
公教育の一翼を担う私立学校（小学校・中学校・中等教育学校・高等学校）において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への支援を行います。

〈施策名：(227) 文化と生涯学習の振興〉

- 1 文化交流機能強化事業 3, 000千円
【(22701) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費)
文化交流ゾーンが三重の文化振興・生涯学習・人材育成・地域づくりに一層貢献する「学び・体験・交流の場」となるよう、「文化交流ゾーン連携・経営推進会議」を活用しながら、利用者の増加に向けたゾーン全体の情報発信や連携事業に取り組みます。
- 2 豊かな体験活動推進事業 6, 496千円
【(22701) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費)
次代を担う子どもたちの感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、芸術家を学校に派遣するなど、本物の文化を体験・体感する機会を提供します。

政策名、施策名および事業の内容

- 3 図書館管理運営事業 246,142千円
【(22703) 学びとその成果を生かす場の充実】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費)
市町立図書館等と構築した図書館総合情報ネットワークの更新を行うほか、図書の相互貸借に係る物流ネットワークを適切に運用するとともに、図書館職員向けの研修会の開催や市町立図書館等に対して取組事例を紹介するなどの支援を行います。

《政策名：希望がかなう少子化対策の推進》

〈施策名：(233) 子育て支援と幼児教育・保育の充実〉

- 1 私立高等学校等就学支援金交付事業 2,673,614千円
【(23303) 子どもの貧困対策の推進】
(第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)
私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、就学支援金等の支給を行うことにより、保護者等の経済的負担の軽減を図ります。

- 2 私立高等学校等教育費負担軽減事業 170,080千円
【(23303) 子どもの貧困対策の推進】
(第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)
私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、奨学給付金の支給や授業料減免を行った学校法人に対する助成等を行うことにより、保護者等の経済的負担の軽減を図ります。

《政策名：安心と活力を生み出す基盤》

〈施策名：(354) 水資源の確保と土地の計画的な利用〉

- 1 水道事業等指導事業 13,589千円
【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)
水道事業認可、水質検査精度管理、水道事業者への立入検査および交付金事業に係る指導監督を行うことで、安全・安心な水の安定供給を図ります。また、県内市町水道事業が持続的な経営をしていけるよう、水道基盤強化に向けた取組を進めます。
- 2 生活基盤施設耐震化等補助 1,053,897千円
【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)
水道事業等を行う市町等に対し国交付金を財源とした助成を行い、水道施設の耐震化や老朽化対策および水道事業の広域化の取組を支援します。

政策名、施策名および事業の内容

- 3 水道事業会計支出金 339,930千円
【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】
(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)
水道広域化施設等に対し、一般会計から水道事業会計に出資・補助を行い、地方公営企業の経営健全化を促進し、その経営基盤の強化を図ります。

《行政運営の取組》

〈行政運営名：(1)「みえ県民カビジョン」の推進〉

- 1 NPO活動支援推進事業 7,272千円
【(40103) 県民の社会参画の促進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)
特定非営利活動促進法に基づく認証・認定事務、設立手続きや会計実務等に係る周知・相談・助言に加え、NPOによる「新たな日常」に即した地域課題解決の展開を支援するため、オンラインを用いた効果的な活動事例に係るワークショップを開催します。
- 2 みえ県民交流センター指定管理事業 31,338千円
【(40103) 県民の社会参画の促進】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)
市民活動・NPOに関する情報発信、NPOや中間支援組織の基盤・機能強化に資する講座の開催、「みえ県民交流センター」の適切な管理・運営を実施します。